

●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2038 回 例会 記録

《地区大会報告例会》(クラブ協議会)

2017 年 10 月 19 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1470

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



《会長要件》米内会長



ロータリーで頻繁に使われる言葉に”よいことをしよう”があり、しょっちゅういろんなところで使われています。”よいことをしよう”というのは、あまりにも漠然として捉えようがなく私などは当たり前のこととしか思えなかったのですが、偶々読んだ浅見帆帆子という変わった名前のエッセイストの文庫本に“よいことをしよう”が詳しく載っていました。ロータリアンなのかと思ったのですがちょっとわかりません。本の中で「自分の心を喜ばせる行いをする」とあり、(自分の好きなことだけをやって遊んで暮らせばよいと思うことではない) 自分の心がすがすがしくいい気分になることをする。世間一般に『よいこと』とされている行為で、徳を積むといことと同じだ」と言っております。また、良いことをするとプラスのパワーが増えるとも言っており、よいことをした方が自分の気分が明るくなり充実する力が漲るとも言っています。本来はもっと学術的な訳があるそうで、詳しく知りたいところです。徳を積むことは自分になるが自分のために行った行為は、たとえ良い行為であっても徳にならないことになり、このあたりがなかなか難しいところです。

もう一つ、よいことをするという行為は、先ほど触れましたが生きるためのパワーの源になり、よりよい生活をエンジョイできるエネルギーにもなると書かれています。

ロータリーの根源にも思える“よいことをしよう”をたまには考えてみてはと思いました。頭のどこか置いていただきたいと思います。

本日は地区大会報告例会(クラブ協議会)です。よろしく願いいたします。

《地区大会表彰》



米山寄付 2,000 万円
達成クラブ



新メジャードナー
長嶺会員

《出席報告》原会員



正会員数 38 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 22 名。出席率は 65% です。

《本人誕生日》(9 月) 《結婚記念日》



吉田立盛会員



大澤会員

《幹事報告》吉田賢治幹事



- ・ガバナー事務所より地区大会のお礼状が届いています。
- ・会員増強セミナーの案内が来ています、11 月 4 日(土) 13 時 30 分よりラプラス青森です。
- ・ガバナーエレクト国際協議会出席壮行会の知らせが来ています、12 月 10 日(日) 十和田富士屋ホテルです。
- ・ガバナー事務所よりアクトの翼の案内が届いています。ハイライト米山、ザ・ロータリアン誌が届いています。
- ・八戸市を緑にする会より八戸市緑化大会 10 月 24 日(火)のお知らせと八戸菊祭の案内が届いています 10 月 31 日(火)より 11 月 5 日(日)まで八戸市庁前広場です。

《ニコニコボックス》西尾委員長

米内会長：地区大会出席ありがとうございました。

吉田会員：さむくなりました。風邪をひかないようがんばりましょう!!

西村会員：地区大会参加の皆様、お疲れ様でした。

本人誕生日：吉田立盛会員(9 月)

結婚記念日：大澤会員



《地区大会報告・クラブ協議会》吉田賢治幹事

先週行われました第 2830 地区地区大会報告例会ということで出席いただいた皆様から一言ずつお話をお願い致します。

《橋本会員》

10 月 8 日の日に一日だけ参加しました。吉田幹事さんに迎えに来ていただき、西尾さんと米内会長と 4 人で行ってまいりました。行く途中も色々ロータリーのことやら情報交換をしながら行きました。大会では久しぶりというよりも、いつもより違った感じを受けたのは RI 会長代理の渡辺好政さんが非常にわかりやすく RI の状況、我々の進んでいるロータリーの現況を大変詳しく分かりやすくお話しされたのが印象的だったし、これが本来なんだなあという感じを受けて大変素晴らしい大会だったと思います。長嶺直前ガバナーはあの大会で色んな承認を得るということでしたので、年度は終わっておりますけれども長嶺さんにとっても非常に大事な大会だったなあ、長嶺さんにも大変ご苦労様でした。多くの皆さんに出席いただきましたけれども、十和田で初めてのガバナーを出したということで、非常に皆さんが一生懸命準備をし、大会に臨んでいたということが印象的でした。十和田市は非常に広いところで官庁街、公共施設その他がうまく配置されて、駐車場もあり道路も広いということで八戸よりずっと整っているなあ、大会もスムーズに行ったなあという感じを受けてまいりました。



《西村会員》



私は 8 日の本会議だけの出席でした。あらかたのことは橋本さんがおっしゃってくれたので何も付け加えることはございませんけれど、そんなに何回も大会に行ったことはありませんし、どの大会でもガバナーを中心に一生懸命やっている会ですから何が良かったか、良くなかったかは申し上げない方がいいかなと思っています。長嶺さんは本当にご苦労様でした。私は昼休みに中心街と官庁街を歩いてきました。確かに橋本さんがおっしゃるように広い街ですけれども、中心街の寂れようはちょっと寂しかったです。普段車で通っていてもそう思っていました、実際歩いてみると誰もいなくて余計寂しさを感じてまいりました。

《西尾会員》

二日目の地区大会に参加しました、地区大会自体が去年八戸で開催されたのに続いて 2 回目ということで、去年はお手伝いという立場だったので、今回出席者の立場で席の方から見ると、こういう大きな大会だということを初めて実感しました。一般公開の記念講演ということで



建築士の方のお話がありましたが、明治神宮の森の話とか、新しい国立競技場の屋根を木材を使ったらどうかという話があったので、私自身、前職が林業の仕事に携わっていて大学の時には明治神宮の森の研究をしている先生もいらしたので、そういうのを懐かしがりながら家で調べてみたところ、明治神宮の造林誌という書籍の中に明治神宮の森をどういう風に作ったかという記録がありまして、その中に青森から 60 人の方が木を植えるのを手伝いに行っている、青森の上北から 60 人、青年団が中心なんです。四つの平和の和の村と書いてしわむら（四和村）の小学校の校長がその責任者で深堀善次郎さん、旧十和田湖町の町長さんでもあったそうです。四和村が三本木市でその後十和田市になっているということです。全国各地から献木するときに上北から 1,432 本の木を献上しています。全国で 95,559 本ですからおよそ 1.5% に当たるようです。今回十和田でお話があったのでゆかりのあるお話だったんだなと感じました。

《大橋会員》

8 日の 1 日の出席でした。先ほど西尾さんがおっしゃった三井所さんの講演の後の休憩時間にソナム・ギャルモさんという方が歌を歌ったのですが、私はそれが一瞬で好きになり CD も買ってしまいました。目をつぶれば大草原という感じですがごく良かったです。よろしければ CD をお貸ししますのどうぞ聞いてください。



《久保田会員》



行くときは伊藤会員に乗せていってもらい大変ありがとうございました。車を止めるときに場所がよくわからず体育館みたいところに止めたのですが、帰りに怖いおじさんが出てきて、ここは止めるところではないと言われてちょっとビビりましたが、その方が何と石橋さんの息子さんのお嫁さんのお父さんで助かりました。本当は止めてはいけない所だったようですが私たちが案内を受けたときは後ろの方と言われたのでそこかと思いつめたのですが、もう少し先まで行かなければならなかったようです。大会の中身としては記念講演が一般公演にされていましたが動員が中々難しかったのか、一般のお客さんがあまり入ってこなかったような印象を受けました。我々も同じことをしましたがなかなか難しいです。やはり会員に人数を割り当てて、あなたは何人連れてくるという様な事をしないと集客が出来ないのかなと思いました。過去においては青年会議所時代に動員の頭数を指定されて何とか一杯にしたということがありました。懇親会では席がウルスラ高校の学生さんたちと一緒にになりました。11 月 25 日にコンサートを見に来てくださいとチラシを預かりました。会費は無料ですが会場は六戸町の文化センターだそうです。ウルスラなら行こうかと思いましたが、ご紹介しておきます。

《熊谷会員》



私は 8 日の午後からの参加でした。表彰式では我がクラブの伊藤さんの晴れ舞台で感激しました。それと同時に半日だけの参加でしたが十和田の方々がよくおやりになったなあと感じました。色々なトラブルがあったようなことを聞いておりましたので大変ご苦労されたのではないかと、昨年の自分の立場と重ねて涙が出る思いでした。佐々木ガバナーがお礼の言葉で感激のあまり詰まるかと思いきや、意外とすんなりお話したのでそうでもないのかと思いましたが、懇親会の席でどうでしたとガバナーに声をかけたところほっとしたのが少しウルウルされていました。それくらい大変な事業をやり遂げたんだろうなど、私たちも去年やったばかりでまだその辺の雰囲気はまだ残っていますので、十和田の方々のご苦労が伝わってきて大変感激した地区大会でした。

《三浦会員》

地区大会のプログラムが昨年までのものより大きなものでした。黒田先生がガバナーをされた時に背広の内ポケットに入るサイズで作ったのを思い出します。大会一日目は富士屋グランドホール、二日目は十和田市文化センターでした。プログラムの中の物故者のページには山田政信さんが昨年の 12 月 4 日、大会直前の 9 月 20 日に近藤 保が逝去されたことが書いてありました。その他に山崎悟朗さん、東ロータリーの方ですが我々の仲間です。皆さんお亡くなりになられて非常残念な気持ちでいっぱいです。



《吉田立盛会員》



私は地区大会の参加費は払ったのですが、一切何の話も聞かないで地区の広報 IT 委員として My Rotary の普及啓発、登録促進というのを 友愛の広場にブースを設けさせていただいて皆さんに案内をしていました。地区大会の 2 週間前にガバナーから急に「吉田さん、動画作って皆さんに見せましょうよ」という話になり、My Rotary を登録するためにどうすれば簡単にできるのか動画を作ることになって、久保田会員にあと 10 日しかないのだけれど作っていただけますかとお願いしたところ快く引き受けて下さり、My Rotary の登録の仕方を動画配信するというのをやりました。現在 2830 地区では 1 割 5 分くらいしか登録がなく地区では登録が進んでいませんが、我がクラブでは 38 名の会員に対して 24 名の My Rotary 登録者、つまり 6 割の人が登録しているということで非常に優秀です。動画をブースで見せていたところ 2760 地区のガバナーが見て、この動画すごくいいのでまねさせてもらいたいとお褒めの言葉をいただきました。1 日ただ座っていた甲斐があったなと思いました。

《伊藤会員》



先ほど熊谷さんからご紹介いただきましたが、今日うっかりして表彰でいただいたものを忘れてきてしまい皆様には披露できずに申し訳ありません。身に余る優秀ロータリアンという賞を地区大会の席で頂きました、どうもありがとうございました。地区大会の感想としてはどうしても昨年地区大会を運営した当事者の一員として比較した感じでしか見られませんでした。先ほど大橋さんが言っていた米山奨学生のチベットの方の歌声が本当に素晴らしく、随所に女性のガバナーならではの運営だなと感じました。またうちのクラブからガバナーを擁立できるようなことがあれば参考にしたいと感じて帰ってまいりました。

《長嶺会員》

私は二日間地区大会に参加してきました。最初に RI 会長代理の晩餐会で RI 会長代理の渡辺さんのお話を聞きましたが、渡辺 RI 会長代理が今年 86 歳ということでしたので昔のロータリーの話をするのかと思ったら、あにはからんや素晴らしい現代にマッチしたようなロータリー感を披露されてすごく感動しました。翌日の地区大会で前年度決算の承認ということで無事決算も承認されまして、年度の報告も皆さんに配布し終わってこれで完全に前年度の総決算をしたなど、去年の地区大会を顧みずと皆さん大変な思いをしながら支えてもらい本当に素晴らしい地区大会を過ごさせてもらいました。今年の地区大会を見ていて皆さん、何と言いますか縁の下の力持ちと言いますか、皆さんが総力を結集して素晴らしい地区大会を毎年、毎年作り上げていっているロータリーの素晴らしさを、是非皆さんも地区大会に参加してそういう素晴らしいところを経験してもらいたいと思います。クラブの中で親睦を深めるのも一つですが、南グループであれば合同例会、地区でいえば地区大会、世界的に見れば世界大会とかいろんな素晴らしい舞台がロータリーには設定されていますので、是非そういった機会をとらえて体験して、ロータリーの素晴らしさを感じてもらいたいと思いました。



《米内会長》



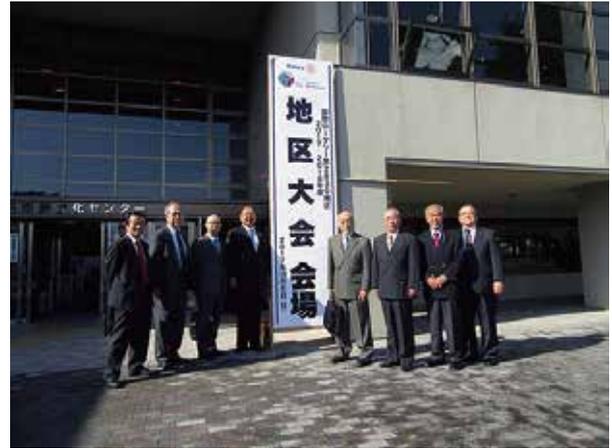
私も吉田幹事の車に乗せてもらい行って来ました。私の頭の中に残ったのは RI 会長代理の渡辺先生という岡山からいらしたドクターでしたけれども 86 歳でパワーポイントをご自分でお作りになったもので発表しておられました。よく見ますとパワーポイントをこしらえるためにガバナーと事前に打ち合わせをきっちりとして作りこんでいるなど、私たちはまだまだもっと頑張らなければだめだなと、中身もとても素晴らしい話だったのですけれども、あれをあの年で、しかもお忙しい方でしょうが、その中でお作りになったということでそれだけでも参加した甲斐があったと思ってきました。

《吉田賢治幹事》



地区大会は土曜日と日曜日の二日間出席してまいりました。素晴らしい大会だなあと感じて帰ってきました。皆さんの発表にもあったように心に残るお話をたくさん聞いて良かったなあとと思います。去年は我々南グループの中の南クラブが主管となって大会を仕切らせてもらいましたが、十和田の皆さんもそれにも負けないくらい素晴らしい段取りで進められていたかと思います。ただ、我々が去年一つになって頑張ろうとやったところは十和田の皆さんにも負けていないと思いますし、こういう所は我々の方が勝っていたかなと感じて帰ってきた次第です、これからもまた大きな大会や行事を我々でやらなければならないことがあるかも知れませんが、その時にはこういった経験を活かしながら、来ていただいた皆さんに喜んでいただ

けるようなおもてなしが出来る形でやっていければと感じて帰ってまいりました。



10月8日 十和田市民文化センターにて